

令和8年3月31日

報道機関各位

危機管理局原子力安全対策課長

リサイクル燃料備蓄センターに係る使用済燃料受入れ・貯蔵数量計画
報告書について

リサイクル燃料貯蔵（株）から、安全協定に基づき、使用済燃料受入れ・貯蔵
数量計画報告書が別紙のとおり提出されたのでお知らせします。

報道機関用提供資料（連絡先）	
担当課	危機管理局原子力安全対策課 課長代理 奥野 直子
電話	(内線) 6 4 8 7
番号	(直通) 0 1 7 - 7 3 4 - 9 2 5 3
報道監	危機管理局 次長 佐藤 広之

使用済燃料受入れ・貯蔵数量計画報告書

R F S 発 7 第 8 3 号

令 和 8 年 3 月 3 1 日

青森県知事

宮下 宗一郎 殿

リサイクル燃料貯蔵株式会社

代 表 取 締 役 社 長

高橋 泰成

リサイクル燃料備蓄センター周辺地域の安全確保及び環境保全に関する協定第11条第1項の規定に基づく細則第6条第1項の使用済燃料受入れ・貯蔵数量計画について別紙のとおり報告します。

令和8年度使用済燃料受入れ・貯蔵数量計画

	燃料体の種類	受入量			貯蔵量(年度末)		
		キャスク 基数 (基)	燃料 体数 (体)	ウラン量※ (トンU)	キャスク 基数 (基)	燃料 体数 (体)	ウラン量※ (トンU)
令和8年度	PWR	0	0	0	0	0	0
	BWR	5	345	約 60	8	552	約 96
合計		5		約 60	8		約 96
(備考)							

※ウラン量は、端数処理(四捨五入)を実施しているため、合計が一致しない場合がある。